※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０５

令和５年度　地歴科

教科	地理・歴史	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「世界史探究」　（東京書籍）						
副教材等	「新世界史要点ノート応用編」（啓隆社） 「歴史風景館 世界史のミュージアム」（東京法令出版） 「詳説世界史 10 分間テスト世界史探究」（山川出版社）						

１　担当者から生徒へのメッセージ

・世界の歴史を知り、自分自身の明るい未来を切り開いていく、具体的な道しるべとなるように学習してもらいたい。
・評価に関して定期考査はもちろんだが、教科書、資料集を読み取る力、授業中に実施するプレゼンテーションやグループワークの結果も含まれる。原始・古代から中世まで学習して、世界史を好きになってもらいたい。

２　学習の到達目標

a:原始・古代からの歴史の変化に関わる諸事象について、世界を広く相互的な視野から捉え、教科書・資料を活用しながら世界の歴史について理解できる。
b:原始・古代からの歴史を考察、構想する学習を通じて、広い視野に立ち、自分の考えを資料等活用しながら確立できる。またはグループ活動等で自分の考えを表現することができる
c:授業での積極的な発言やグループ活動で協調性をもって取り組むことができる。グループ活動結果の発表や発表のサポートについて自分なりに工夫して役割を遂行することができる。また個人の提出物、グループで作成した提出物もしっかりできている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・原始・古代からの歴史の変化に関わる諸事象について、世界を広く相互的な視野から捉え、自分の考えで理解できる。 ・諸資料から歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	・古代・原始からの歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。 ・考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりすることができる。	・原始・古代からの歴史に関わる諸事象について、見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ・原始・古代からの歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとしている。 ・よりよい社会の実現を視野に、自身との関わりを踏まえて学習を振り返るとともに、次の学習へのつながりを見いだそうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

＊　表中の観点について a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

３　学習の計画

月	単元名	学習内容	単元(題材)の評価基準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	序章 世界史へのまなざし	１茶と世界史 ２地球と人類の誕生	a「茶」の来歴について理解できる。現生人類はどのようにして地球全体に拡散していったのかについて理解できる。 b「茶」の来歴に着目して、主題を設定し、身の回りの諸事象と世界の歴史との関連性について、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察できる。現生人類はどのようにして地球全体に拡散していったのかについて、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察できる。 C「茶」の来歴、現生人類はどのように地球全体に拡散していったのか、資料から読み取り積極的に学ぶことができる	授業態度	授業態度	授業態度
	第１章 古代文明の出現	１農業と気候 ２古代オリエントとエーゲ海地域 ３南アジアの古代文明 ４東アジアにめばえた文明	a 各地域の古代文明について、その共通点や相違点、それらが自然環境とどのように関係しているかなどについて理解できる。 b 各地域の古代文明について、その共通点や相違点、それらが自然環境とどのように関係しているかなどについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c 各地域の古代文明について、その共通点や相違点、それらが自然環境とどのように関係しているかなどについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動

＊　表中の観点についてａ：知識・技能　ｂ：思考・判断・表現　ｃ：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

	第２章 西アジアと地中海周辺	１古代オリエントの統一 ２古代ギリシアとヘレニズム世界 ３ローマ帝国と地中海世界 ４古代末期の社会と地中海世界の解体 ５地中海世界とアジア ６イスラーム世界の成立 ７中世初期の東西ヨーロッパ	a 西アジアと地中海周辺の国家がどのように影響を及ぼしあい、どのような共通点をもっているか、**また**この世界で成立した宗教が現在の世界の宗教分布とどのように関係しているかについて理解できる。 b 西アジアと地中海周辺の国家がどのように影響を及ぼしあい、どのような共通点をもっているか、**また**この世界で成立した宗教が現在の世界の宗教分布とどのように関係しているかについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c 西アジアと地中海周辺の国家がどのように影響を及ぼしあい、どのような共通点をもっているか、**また**この世界で成立した宗教が現在の世界の宗教分布とどのように関係しているかについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動
	第３章 南アジア	１南アジアにおける国家形成 ２インド世界の形成	a 南アジア地域を特徴づける「多様のなかの統一」とはどのようなことなのかなどについて理解する。 b 南アジア地域を特徴づける「多様のなかの統一」とはどのようなことなのかなどについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c 南アジア地域を特徴づける「多様のなかの統一」とはどのようなことなのかなどについてグループ	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動

＊　表中の観点について a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

			活動を通じて主体的に学ぶことができる。			
	第４章 東南アジア	１海の道の形成と東南アジア ２東南アジア諸国家の再編成	a 東南アジア地域における国家形成が交易や思想・文化とどのように関係しているのかなどについて理解する。 b 東南アジア地域における国家形成が交易や思想・文化とどのように関係しているのかなどについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c 東南アジア地域における国家形成が交易や思想・文化とどのように関係しているのかなどについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動
２学期	第５章 東アジアと中央ユーラシア	１古代帝国の誕生 ２中国の分裂と多様化 ３隋唐帝国と東アジア ４草原地帯のトルコ化とイスラーム化	a 東アジアと中央ユーラシアの古代国家はどのようにして生まれたのか、また古代国家の誕生と発展が社会と文化に与えた影響や、それによって生みだされた地域の特色について理解する。 b 東アジアと中央ユーラシアの古代国家はどのようにして生まれたのか、また古代国家の誕生と発展が社会と文化に与えた影響や、それによって生みだされた地域の特色について諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c 東アジアと中央ユーラシアの古代国家はどのようにして生まれたのか、ま	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動

＊　表中の観点について a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

			た古代国家の誕生と発展が社会と文化に与えた影響や、それによって生みだされた地域の特色についてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。			
	第６章 アフリカ、オセアニア、古アメリカ	１アフリカ ２オセアニア ３古アメリカ	a ユーラシア大陸以外の地域に成立した文明の特徴について、自然環境との関わりに注目しながら理解する。 b ユーラシア大陸以外の地域に成立した文明の特徴について、自然環境との関わりに注目しながら、諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c ユーラシア大陸以外の地域に成立した文明の特徴について、自然環境との関わりに注目しながらグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動
	第７章 イスラーム世界の拡大と繁栄	１イスラーム世界の発展 ２イスラーム文明	a アジア･アフリカの広大な地域が，イスラーム文明圏としてまとまった理由などについて理解する。 b アジア･アフリカの広大な地域が，イスラーム文明圏としてまとまった理由などについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c アジア･アフリカの広大な地域が，イスラーム文明圏としてまとまった理由などについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動
	第８章 中世ヨーロッパ	１中世ヨーロッパ社会の展開 ２中世西ヨーロッパ社会の成熟 ３中世西ヨーロッパの文化	a9 世紀から 15 世紀にかけて，ヨーロッパ世界ではどのような政治，経済，	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動

＊　表中の観点について a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

		４中世ヨーロッパ社会の再編 ５ルネサンス	社会，文化の変動がおこったのか，また，それらの変動の結果は後世のヨーロッパにどのように継承されていったのかなどについて理解する。 b9 世紀から 15 世紀にかけて，ヨーロッパ世界ではどのような政治，経済，社会，文化の変動がおこったのか，また，それらの変動の結果は後世のヨーロッパにどのように継承されていったのかなどについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c9 世紀から 15 世紀にかけて，ヨーロッパ世界ではどのような政治，経済，社会，文化の変動がおこったのか，また，それらの変動の結果は後世のヨーロッパにどのように継承されていったのかなどについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。			
３学期	第９章 中華世界の変容とモンゴル帝国	１唐の崩壊後の東アジア ２宋代の新展開 ３モンゴル帝国 ４元の成立	a 歴史上かつてない規模の世界帝国であるモンゴル帝国はどのようにして生まれ，どのように世界を結びつけたのかなどについて理解する。 b 歴史上かつてない規模の世界帝国であるモンゴル帝国はどのようにして生まれ，どのように世界を結びつけたのかなどについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c 歴史上かつてない規模の世界帝国であるモンゴル	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動

＊ 表中の観点について a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

			帝国はどのようにして生まれ，どのように世界を結びつけたのかなどについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。			
	第１０章インド洋海域世界の発展と東南アジア	１イスラームのインドとインド洋海域への浸透 ２海と陸の結合―東南アジア世界の発展	a インドと東南アジアにおけるイスラームの広がりが一様でなかった要因などについて理解する。 b インドと東南アジアにおけるイスラームの広がりが一様でなかった要因などについて諸資料から読み取り、多面的・多角的に考察し、表現できる。 c インドと東南アジアにおけるイスラームの広がりが一様でなかった要因などについてグループ活動を通じて主体的に学ぶことができる。	授業態度 小テスト	授業態度 グループ活動	授業態度 グループ活動

＊　表中の観点について a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度